

管 理 番 号
---------

DB15 – 01 – 04 -
------------------

**CAFIS<sup>®</sup>**

接続条件設計書  
(iD サービス編)

第 1.4 版

平成 29 年 3 月

株式会社NTTデータ

(Blank Page)

修正履歴		資料名 CAFIS 接続条件設計書 (iDサービス編)			
No	修正内容	修正理由	修正頁	旧頁	修正日
1	<p>「iDブランド決済センタ 接続条件設計書 第 1.1 版」の体系を見直すことに伴い、CAFIS接続に関する接続条件を切り出し、CAFIS 接続条件設計書 第 1.0 版として制定する。</p> <p>この際、誤記修正および問い合わせの多い内容についての記述内容充実を行う。</p> <p>【iDブランド決済センタ 接続条件設計書 第 1.1 版からの主な変更点】</p> <p>(1) ディレードオーソリに対する記述を削除</p> <p>(2) アドバイス要求に関する業務を「取引拒否データ還元業務」とし、記述を充実</p> <p>① 2.2.4 取引拒否データ還元業務の追加 (2-14)</p> <p>② アドバイス要求を一律 CAFIS 折り返しのみに変更 (2-14)</p> <p>③ 電文内容の推移修正(3-19)</p> <p>・CAFIS 折り返しのみとする</p> <p>・データ部 1-0 加盟店センタセット項目の修正 (追加データ部表示 : 2 をセット サービス識別 : J をセット )</p> <p>(3) 記述内容充実または誤記修正</p> <p>① CAFIS 輸送鍵の説明を追記 (2-4 表 2.2.1-1)</p> <p>② データ部 9-6-4 の説明充実 (注 1,2) (3-10,11)</p> <p>③ データ部 9-7-6 の「後続データリンクス」の誤記修正 (3-12)</p> <p>④ 3.2.4 CAFIS で付与するエラーコードの追加(3-20)</p>	ドキュメント体系整備			07.01.22 (初版)

修正履歴		資料名	CAFIS 接続条件設計書（iDサービス編）		
No	修正内容	修正理由	修正頁	旧頁	修正日
2	「iDネット決済サービス」への対応				07.02.28
	2.2.5 ネット決済オンラインオーソリ業務 の追加		2-15	-	
	ネット決済オンラインオーソリに関する記述を追加 ・表 3.1.1-1 ・表 3.1.2-2、3 ・表 3.1.3-1		3-17 3-18 3-19 3-21	同左	
	ネット決済対応に伴うデータ項目追加（データ部1－1） ・図 3.1.3-2 ・表 3.1.3-3 【追加項目】 カードエンコード内容の予備エリアに以下の項目を追加し 予備の桁数削除 ① 決済金額(9桁) ② 本人認証時承認番号(7桁) ③ 承認番号付与日付(8桁)		3-23 3-24	3-23	
	ネット決済対応に伴い、電文変換仕様に関する記述の追加 ・表 3.1.4-1 項番 7.8 ・表 3.1.4-8,9 の追加		3-30 3-37 3-38	3-29	
	3		表 3.2.6-1 においてエラーコード「S031」「S032」の削除	誤記	
4	3.1.3. 電文様式 (2)データ部 1-1 表 3.1.3-3 データ部1－1 項目説明 (2/2) 項番 4 暗証番号 【修正前】 ・入力された暗証番号 【修正後】 ・入力された暗証番号(一般要求電文時) ・入力された暗証番号と異なる値(ALL0 など) (障害電文時)	セキュリティ強化 に伴う CAFIS 仕様変更	3-8	3-8	11.02.01  (第 1.2 版)
5	表 3.1.3-5 データ部 9-6-4 の項目説明 項番 1 鍵種別 02:iD キャッシング を追加	仕様変更	3-10	3-10	11.11.01  (第 1.3 版)

修正履歴	資料名	CAFIS 接続条件設計書（iDサービス編）			
No	修正内容	修正理由	修正頁	旧頁	修正日
2	表 3.1.3-2 データ部 1-0 項目説明  項番 5 承認番号  [修正前] ・XX 要求のときは ALL0  [修正後] XX 要求のときは ALL スペース	誤記	3-6	3-6	17.03.31

(Blank Page)

## はじめに

本書は、株式会社NTTデータが運営する **CAFIS®**(以下、CAFIS)における、iD サービスに関する接続条件について記述したものです。

## 関連ドキュメント

iD サービス仕様書<決済サービス編> 株式会社 NTT ドコモ

・iD サービスの決済に必要なとなるサービス仕様について記載

iD 決済センタ 接続条件設計書 株式会社 NTT ドコモ

・iD サービスの決済に必要なとなるカード会社とiD決済センタとのインタフェースについて記載

CAFIS 接続条件設計書 (iD サービス編) 株式会社 NTT データ

・iD サービスの決済に必要なとなるアクセスキー配信、オーソリ等についてのインタフェースを記載

CAFIS 接続条件設計書 (加盟店ショッピング業務・基本接続編) 株式会社 NTT データ

・iD サービスの決済に必要なとなるオーソリについてのインタフェースの基礎となる内容を記載

CDS 接続条件設計書 (iD サービス編) 株式会社 NTT データ

・iD サービスの決済に必要なとなるCDSとのインタフェースを記載

本書を CAFIS の接続以外の目的で使用することを禁じます。

本書は予告なく変更されることがあります。

本書を無断で他に転載することを禁じます。

本書を他に譲渡することを禁じます。

「iD」ロゴは株式会社 NTT ドコモの登録商標です。

「CAFIS®」は、NTT データの登録商標です。

(Blank Page)



## 目 次

<b>1. サービス概要</b> .....	<b>1-1</b>
1.1. iDサービス全体像.....	1-1
<b>2. 業務仕様</b> .....	<b>2-1</b>
2.1. 対象業務.....	2-1
2.2. 業務概要.....	2-2
2.2.1. アクセスキー配信業務.....	2-2
2.2.2. オンラインオーソリ(売上/取消)業務.....	2-5
2.2.3. 売上(ギャザリング)業務.....	2-8
2.2.4. 取引拒否データ還元業務.....	2-14
2.2.5. ネット決済オンラインオーソリ業務.....	2-15
<b>3. 接続条件</b> .....	<b>3-1</b>
3.1. 電文形態.....	3-1
3.1.1. 電文種別.....	3-1
3.1.2. 電文構成.....	3-2
3.1.3. 電文様式.....	3-5
3.1.4. 電文変換仕様.....	3-14
3.2. 処理機能.....	3-23
3.2.1. 監視タイマの設定.....	3-23
3.2.2. CAFISカウンタ.....	3-23
3.2.3. 取引カウンタ精査.....	3-23
3.2.4. CAFISで付与するエラーコード.....	3-23
3.2.5. CAFIS 代行.....	3-23
3.2.6. 取引拒否データ還元で設定するエラーコード.....	3-24

(Blank Page)

VTTDATA CONFIDENTIAL

## 1. サービス概要

本章では、CAFISが提供するiDサービス概要について記載します。

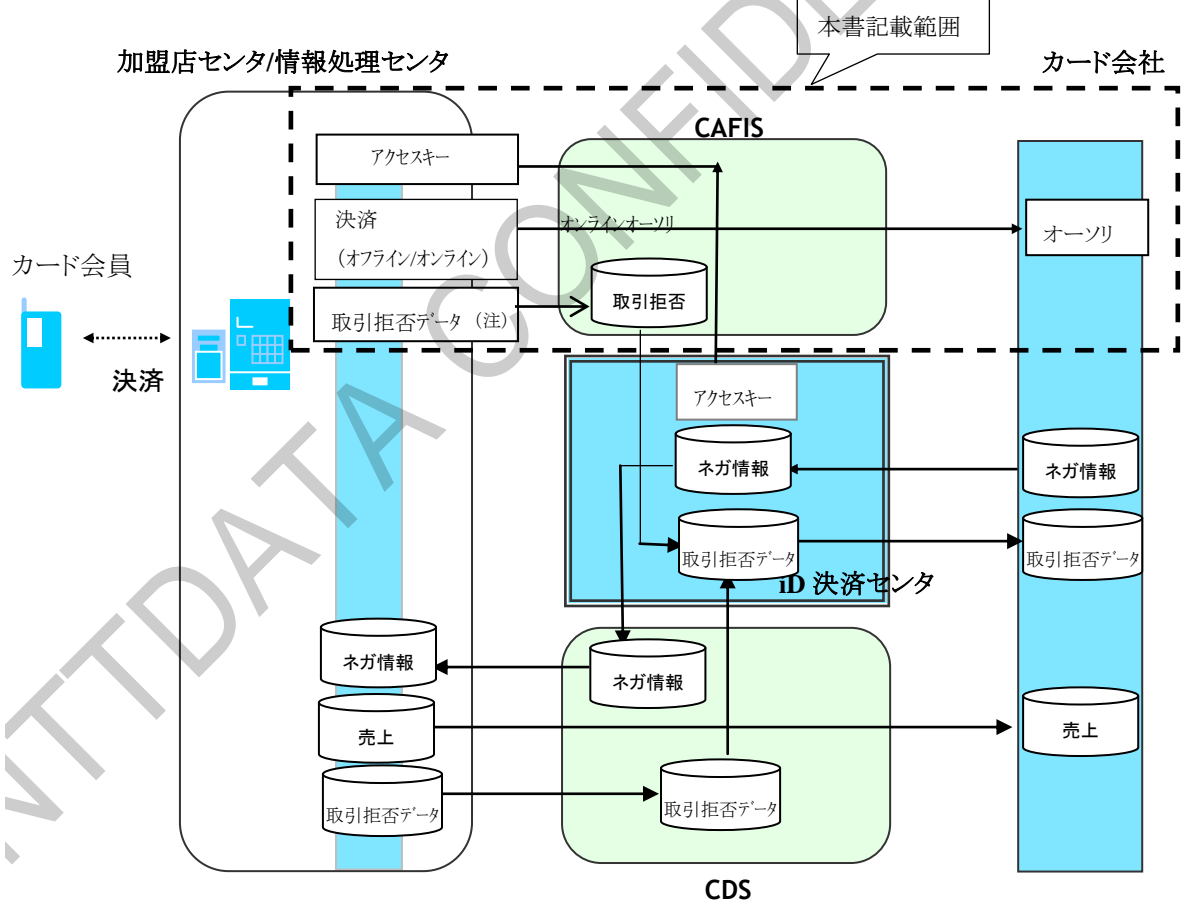
「iD サービス」のサービス仕様全体については、「iD サービス仕様書<決済サービス編> (株式会社 NTTドコモ)」を参照してください。

### 1.1. iDサービス全体像

iD サービスとは、FeliCa チップにダウンロードしたカード情報を利用した決済サービスです。

iDサービス(決済)全体像を図1. 1-1に示します。

CAFISでは、「iD 決済センタ」が管理する、iD サービスに必要となる「アクセスキー」の配信および、オンラインオーソリが発生した場合に必要な加盟店様とカード会社様との間のオーソリ電文中継インターフェースを提供します。



(注) 取引拒否データは加盟店センタ/情報処理センタ側でCAFISまたはCDSのどちらかを選択して送信することが可能です。

以降、加盟店センタ/情報処理センタを加盟店センタと称します。

図 1.1-1 iDサービス(決済)全体像

(Blank Page)

## 2. 業務仕様

### 2.1. 対象業務

iD サービスの決済を行なうためにCAFISで提供する対象業務について表 2.1-1 に示します。

表 2.1-1 対象業務

No	機能名	概要	概要
1	アクセスキーの配信	リーダライタ端末で必要となるアクセスキーをその他要求を利用してCAFISから配信します。	2.2.1
2	オンラインオーソリ	決済時、カード会社へのオンラインオーソリが必要となった場合、売上要求または取消要求を利用してオーソリを行います。	2.2.2
3	売上(ギャザリング)	CAFISとのオンライン電文のみで売上を確定させる場合、売上要求または取消要求を利用してギャザリングを行います。	2.2.3
4	取引拒否データ還元	ネガヒットによりカードの有効性フラグの更新を行った場合等、取引の情報を還元するためにその他要求を利用して加盟店センタからデータを還元します。	2.2.4
5	ネット決済オンラインオーソリ	ネット決済(仮想店舗からのインターネット決済)時のオンラインオーソリを行います。	2.2.5

## 2.2. 業務概要

### 2.2.1. アクセスキー配信業務

本業務では、リーダライタ端末(以降R/W)で必要となるアクセスキーについて、オンライン電文による配信を行います。

CAFISでは、加盟店センタより受信した鍵配信要求電文の内容に基づき、該当するアクセスキーを配信します。

VTTDATA CONFIDENTIAL

## (1) アクセスキーの取扱方法

CAFIS で保有するアクセスキーを加盟店センタへ配信するまでのアクセスキーの取扱方法について以下に示します。

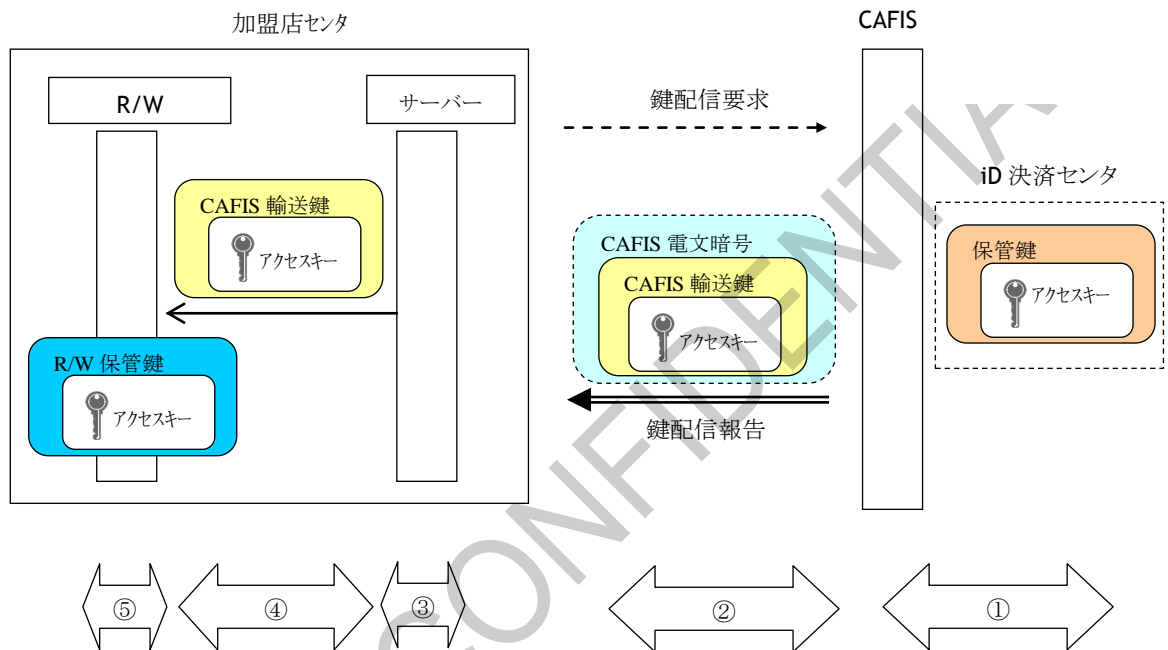


図 2.2.1-1 アクセスキーの取扱方法

- ① iD 決済センタで保有されているアクセスキーは、CAFISを通じて配信されます。
- ② 加盟店センタからの鍵配信要求を受信した場合、CAFISは鍵配信報告にてアクセスキーを報告電文にセットして応答します。CAFISと加盟店センタとの間の伝送時は、CAFIS輸送鍵にて暗号化し、さらに加盟店様でご利用になる伝送手順によっては電文暗号を施した状態で取り扱います。
- ③ 加盟店センタ内のサーバーでは、CAFIS電文からR/Wで設定が必要な情報を抽出します。
- ④ 加盟店センタ内のサーバーとR/Wとの間は、CAFIS輸送鍵で暗号化された状態で配信します。
- ⑤ R/Wでは、CAFIS 輸送鍵にて復号化し、R/W独自の方式でアクセスキーを格納します。

## (2) 鍵の種類

アクセスキーの取扱の中で加盟店センタが利用する鍵の内容について表 2.2.1-1 に示します。

表 2.2.1-1 アクセスキーの取扱で使用する鍵

No.	鍵の種類	内容
1	アクセスキー	決済時にカードとR/W間の認証に使用する iD ブランドが提供する鍵
2	CAFIS輸送鍵	<p>CAFISからアクセスキーを配信する際に、アクセスキーを暗号化するために使用する鍵。</p> <p>iDサービスを提供するR/Wメーカ単位に設定が可能であり、事前にR/WメーカがCAFISに登録することが必要となります。</p> <p>■ CAFIS輸送鍵利用に対して事前に必要な作業</p> <p>① R/Wメーカコード取得</p> <p>CAFIS輸送鍵登録に伴い、事前にCAFISへ申込書を送付することにより、メーカコード(3桁)がCAFISから払い出しされます。</p> <p>メーカコードはCAFISと接続する加盟店単位で保有することは不要であり、複数加盟店で同一R/Wメーカの場合には同じメーカコードを利用することができます。</p> <p>② CAFIS輸送鍵登録</p> <p>CAFISより事前に配布された登録ツール(プログラム)を利用して、CAFIS輸送鍵情報ファイルを作成し、当該ファイルをCAFISセンタへ持ち込んで頂くことにより登録することができます。</p>

## (3) 電文仕様

アクセスキー配信業務は、「その他要求(電文種別=3510)」を利用して取り扱います。

業務判定条件について表 2.2.1-2 に示します。

表 2.2.1-2 アクセスキー配信業務判定条件

No	電文種別	取扱区分(データ部 1-4)	備考
1	その他要求(3510)	D1:鍵配信要求	鍵配信電文用のデータ部9-6-4を利用します。



### 2.2.2. オンラインオーソリ(売上/取消)業務

iD サービスの決済は、対象取引の取引金額とFeliCaチップ内のカード情報およびネガ情報等によってオフライン・オンラインの取引形態となります。

FeliCaチップのカード情報によりオンライン処理と判定された売上はCAFISを経由してカード会社へ送信されます。また、取消については、FeliCaチップのカード情報およびアクワイアラ設定情報によりオンライン処理と判定されたときは、CAFISを経由してカード会社へ送信されます。

iD サービスにおける売上処理の概要図を図2.2.2-1に、取消処理の概要図を図 2.2.2-2 に示します。

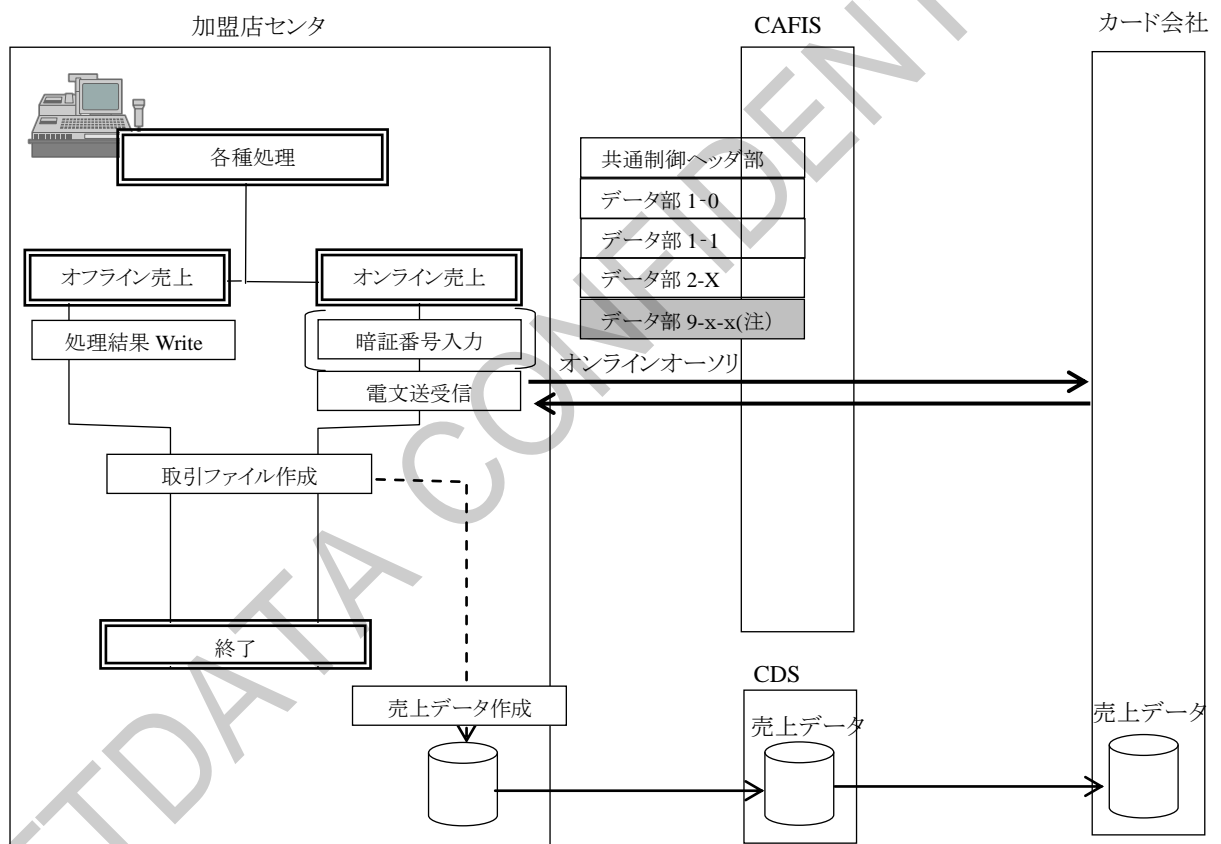


図 2.2.2-1 iD サービスにおける売上処理概要図

(注)加盟店ショッピング業務で利用可能であるデータ部 9-x-x(9-6-1 または 9-7-1)の加盟店設定は任意です。

加盟店センタから設定された場合でも、カード会社で受信の契約がない場合には中継されません。

詳細は「CAFIS®接続条件設計書 加盟店ショッピング業務・基本接続編」を参照してください。

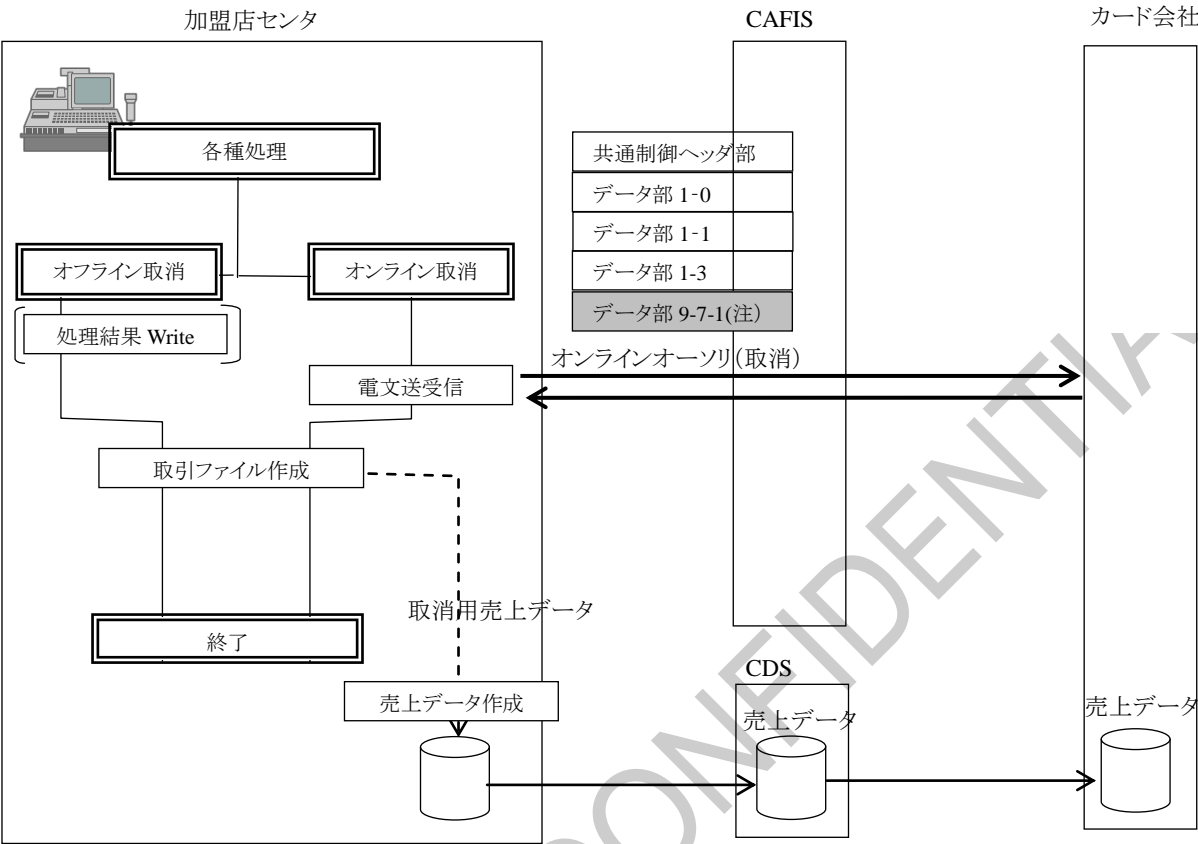


図 2.2.2-2 iD サービスにおける取消処理概要図

(注) 加盟店ショッピング業務で利用可能であるデータ部 9-7-1 の加盟店設定は任意です。  
加盟店センタから設定された場合でも、カード会社で受信の契約がない場合には中継されません。  
詳細は「CAFIS®接続条件設計書 加盟店ショッピング業務・基本接続編」を参照してください。

## (1) 電文仕様

オンラインオーソリ業務は、「売上要求または取消要求」を利用して取り扱います。

業務判定条件について表 2.2.2-1 に示します。

表 2.2.2-1 オンラインオーソリ業務判定条件

No	業務	電文種別	CAFIS での iD サービス業務判定条件	備考
1	売上	売上要求(3210)	【データ部1-0】	
2	取消/返品	取消要求(3310)	サービス識別 = J 電文送信区分 = 2 【データ部1-1】 スキームID=iDサービス用のスキームID	

### 2.2.3. 売上(ギャザリング)業務

本サービスの取引形態ではオフライン取引が発生し、別途CDS等を利用してカード会社様へ売上データを送る必要がありますが、CDS等を利用したファイルの授受ではなく、CAFIS とのオンライン電文のみで売上処理を完結させる場合の処理方式(ギャザリング方式)を以下に示します。

iD サービスにおける売上ギャザリング処理の概要図を図 2.2.3-1 に示します。

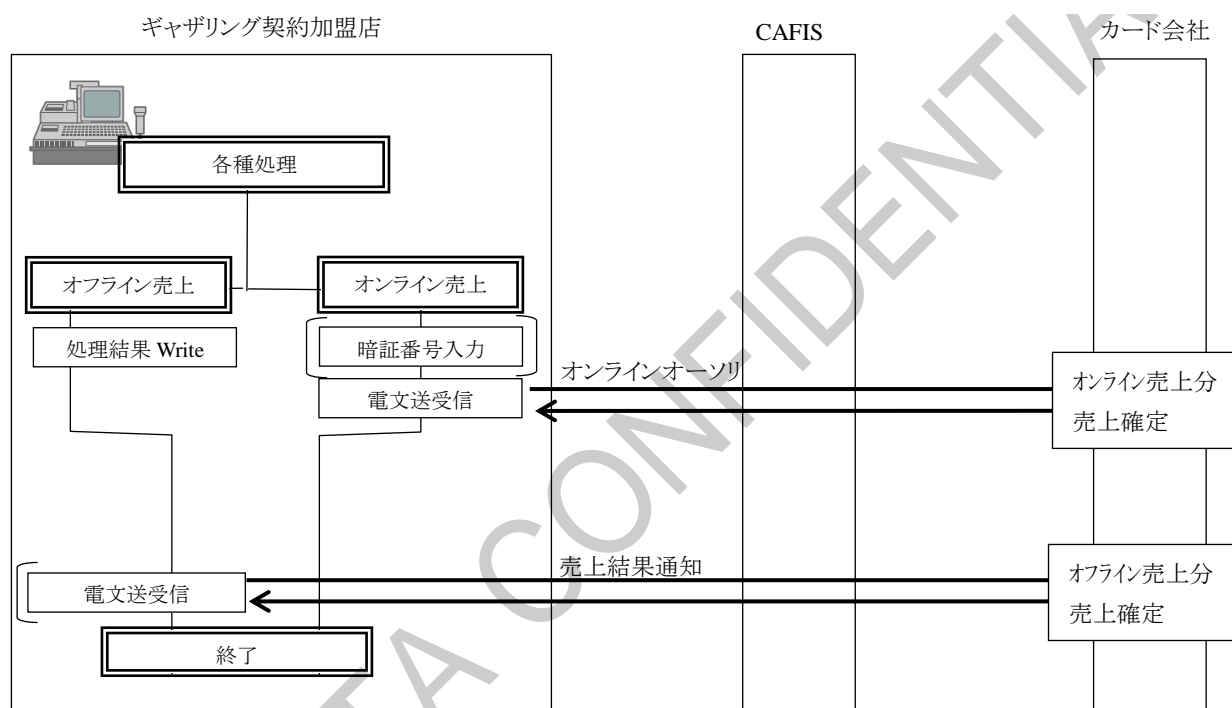


図 2.2.3-1 iD サービスにおける売上ギャザリング処理概要図

- オンラインと判定された売上については、オンラインオーソリの売上電文にて売上確定(ギャザリング)を行いません。
  - オフラインと判定された売上については、売上確定後、任意のタイミングで売上結果通知電文を送信することにより、カード会社様側で売上確定(ギャザリング)を行いません。
- オンラインオーソリで取り扱われた取引に対して、オーソリ電文とは別に売上結果通知の送信は行なわないこととします。(2重計上となるため)
- 売上結果通知はカード会社様からの応答は原則、許可報告のみとなります。

しかし、カード会社様側のシステム状況により拒否報告が応答される場合がありますので、その際は運用対処を行なうようにしてください。

## (1) 電文仕様

ギャザリング業務は、「売上要求または取消要求」を利用して取り扱います。

業務判定条件について表 2.2.3-1 に示します。

表 2.2.3-1 ギャザリング業務判定条件

No	業務	電文種別	CAFIS での iD サービス業務判定条件	備考
1	売上結果通知 取消結果通知	売上要求(3210) 取消要求(3310)	【データ部1-0】 サービス識別 = J 電文送信区分 = 4 【データ部1-1】 スキームID=iDサービス用のスキームID	

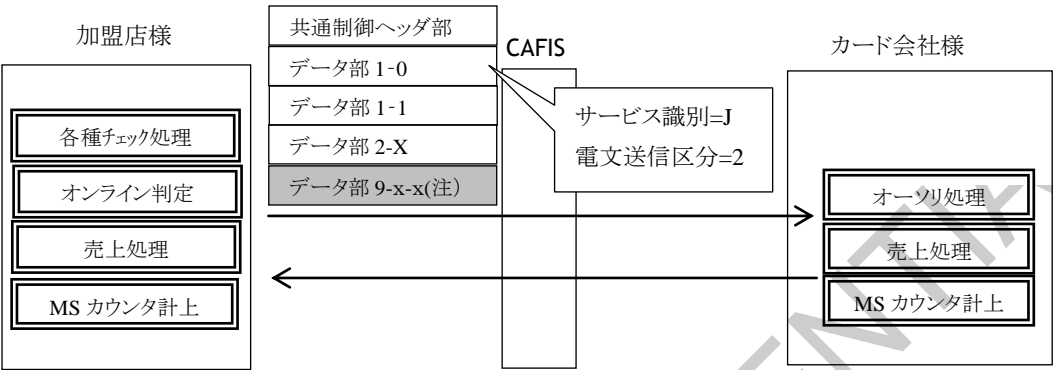
## (2) ギャザリングのケース

表 2.2.3-2 にギャザリングの取引パターンの一覧を示します。

表 2.2.3-2 ギャザリングの取引パターン

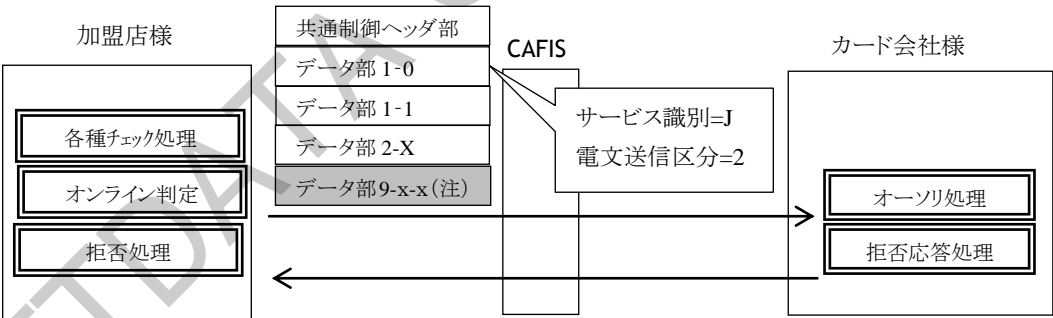
No.	取引パターン	概要図
1	売上(オンライン-許可)	①
2	売上(オンライン-拒否)	②
3	売上(オフライン-許可)	③
4	売上(オフライン-拒否)	④
5	取消(オンライン-許可)	⑤
6	取消(オンライン-拒否)	⑥
7	取消(オフライン-許可)	⑦
8	取消(オフライン-拒否)	⑧

① 売上(オンライン許可)



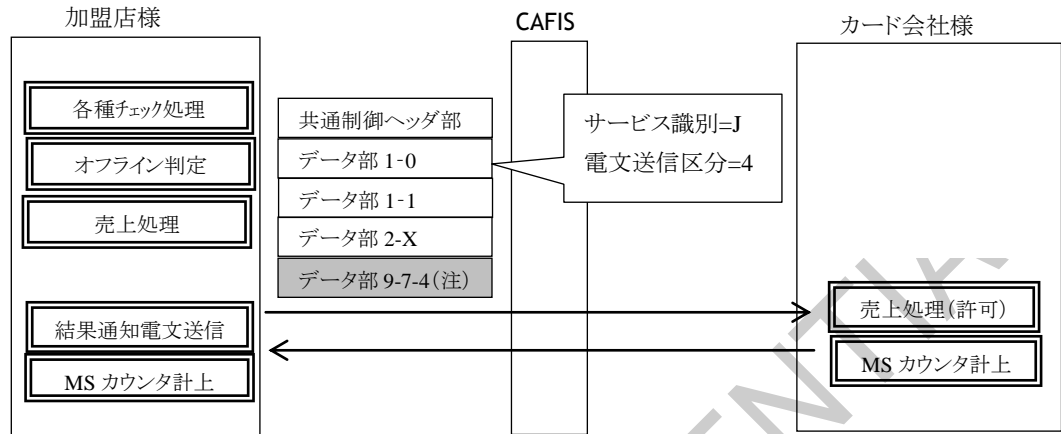
(注) 加盟店ショッピング業務で利用可能であるデータ部 9-x-x (9-6-1 または 9-7-1) の加盟店設定は任意です。  
加盟店センタから設定された場合でも、カード会社で受信の契約がない場合には中継されません。  
詳細は「CAFIS<sup>®</sup>接続条件設計書 加盟店ショッピング業務・基本接続編」を参照してください。

② 売上(オンライン拒否)



(注) 加盟店ショッピング業務で利用可能であるデータ部 9-x-x (9-6-1 または 9-7-1) の加盟店設定は任意です。  
加盟店センタから設定された場合でも、カード会社で受信の契約がない場合には中継されません。  
詳細は「CAFIS<sup>®</sup>接続条件設計書 加盟店ショッピング業務・基本接続編」を参照してください。

## ③ 売上(オフライン許可)

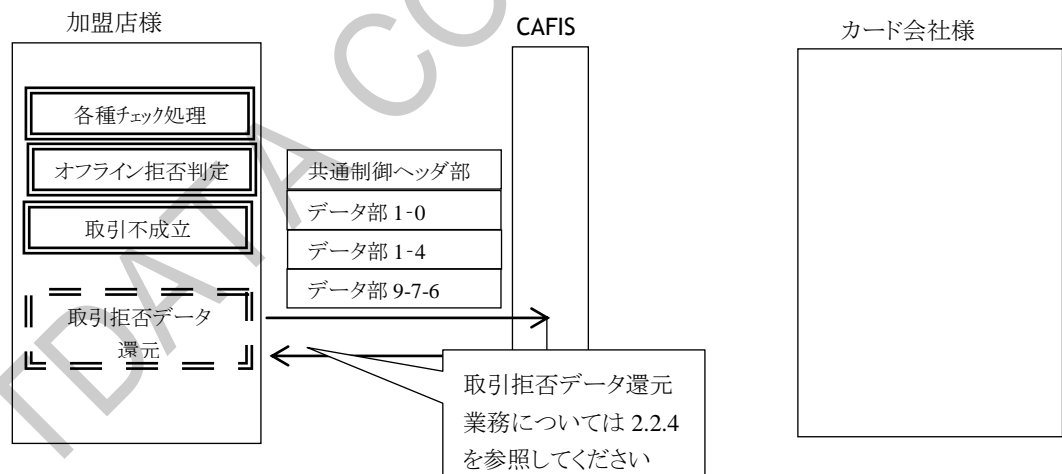


(注)加盟店ショッピング業務で利用可能である)データ部 9-7-4 の加盟店設定は任意です。

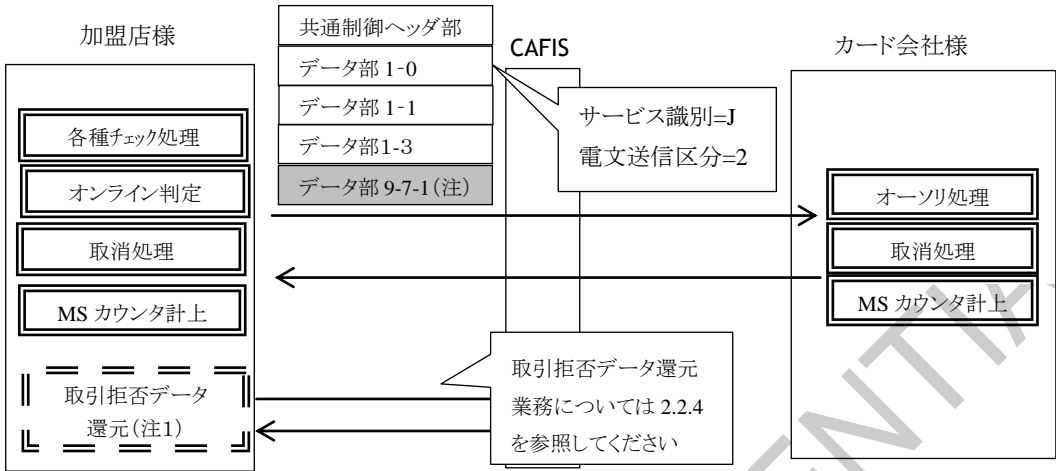
加盟店センタから設定された場合でも、カード会社で受信の契約がない場合には中継されません。

詳細は「CAFIS<sup>®</sup>接続条件設計書 加盟店ショッピング業務・基本接続編」を参照してください。

## ④ 売上(オフライン拒否)



⑤ 取消(オンライン許可)

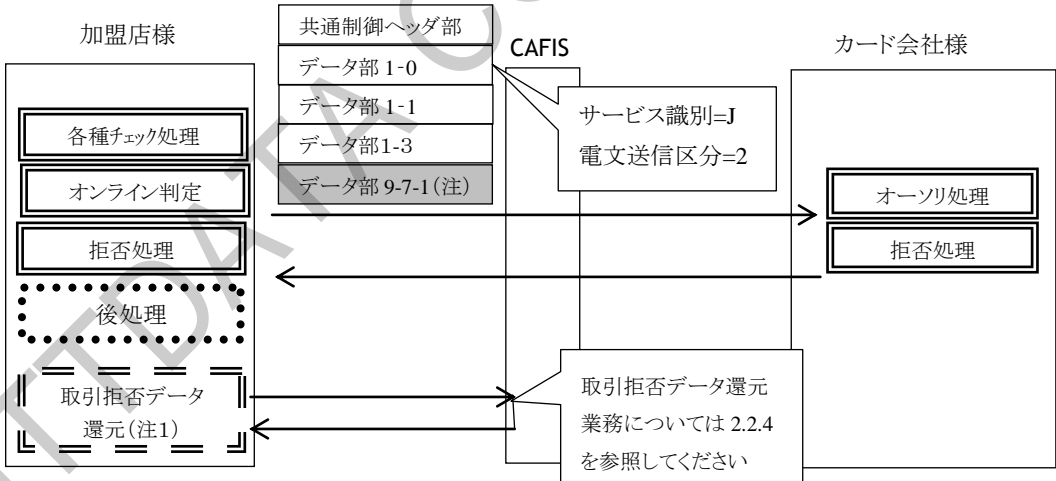


(注) 加盟店ショッピング業務で利用可能であるデータ部 9-7-1 の設定は任意です。

加盟店センタから設定された場合でも、カード会社で受信の契約がない場合には中継されません。

(注1)有効性フラグ更新時

⑥ 取消(オンライン拒否)



(注) 加盟店ショッピング業務で利用可能であるデータ部 9-7-1 の設定は任意です。

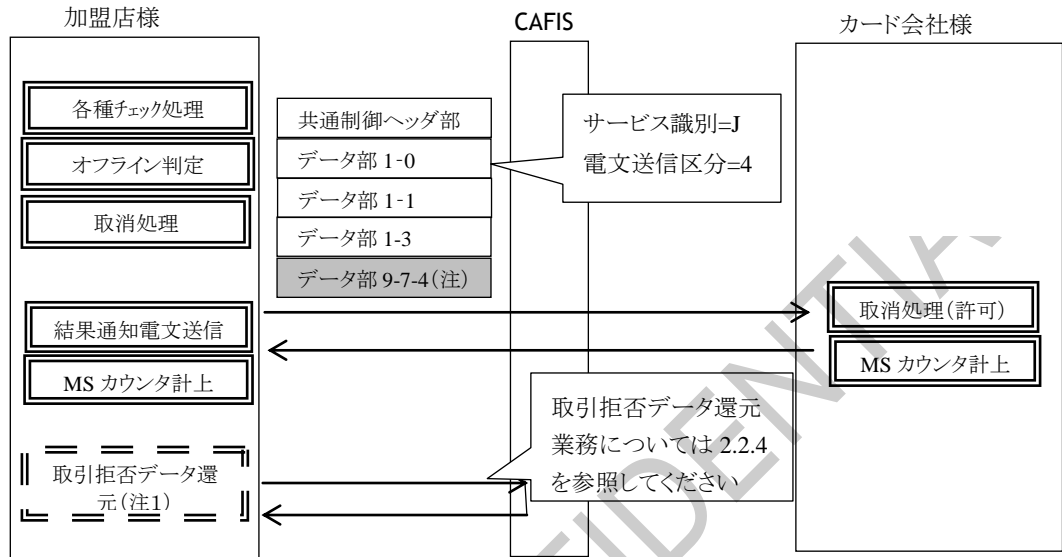
加盟店センタから設定された場合でも、カード会社で受信の契約がない場合には中継されません。

詳細は「CAFIS®接続条件設計書 加盟店ショッピング業務・基本接続編」を参照してください。

(注1)有効性フラグ更新時



## ⑦ 取消(オフライン許可)



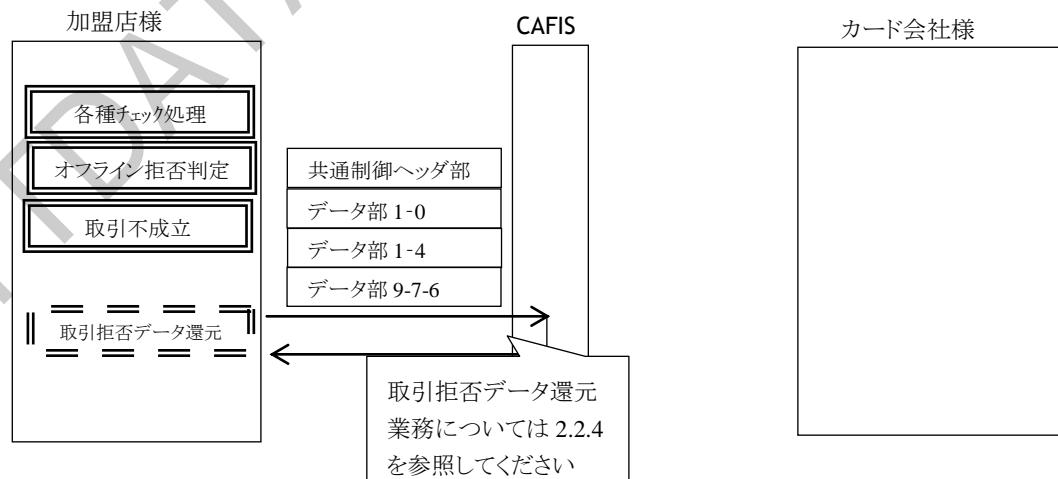
(注) 加盟店ショッピング業務で利用可能であるデータ部 9-7-4 の設定は任意です。

加盟店センタから設定された場合でも、カード会社で受信の契約がない場合には中継されません。

詳細は「CAFIS<sup>®</sup>接続条件設計書 加盟店ショッピング業務・基本接続編」を参照してください。

(注1) 有効性フラグ更新時

## ⑧ 取消(オフライン拒否)



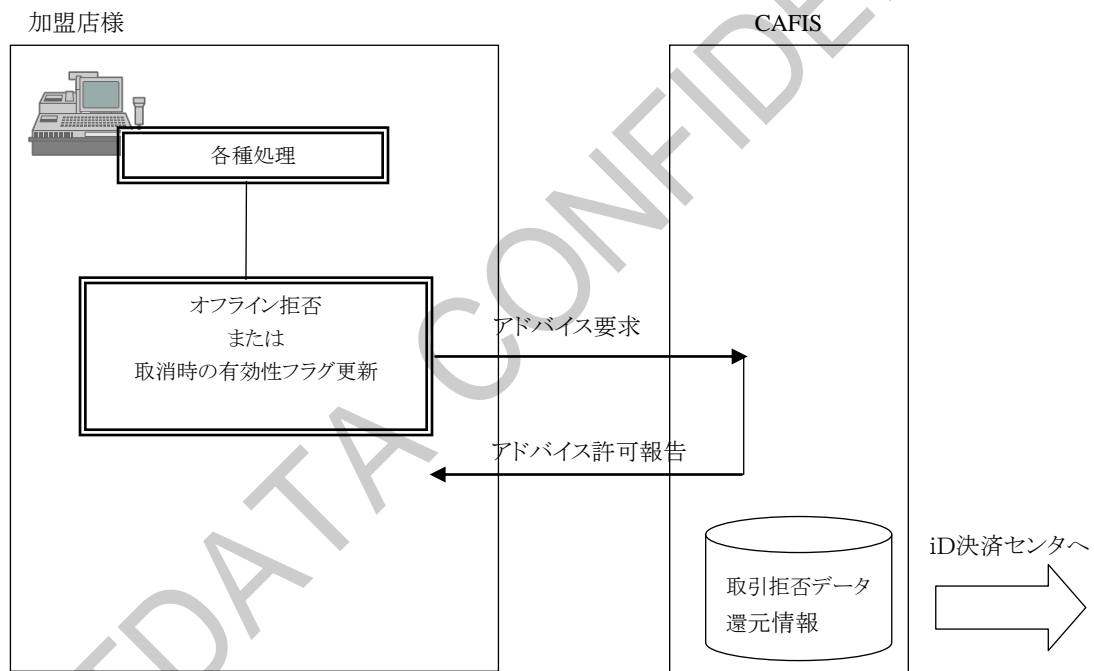
#### 2.2.4. 取引拒否データ還元業務

本サービスの取引形態ではオフライン取引が発生します。オフラインで拒否扱いとなった場合の拒否内容、および取消処理でのネガチェックにより有効性フラグの書き換えが行われた等の事象をカード会社(イシュア)へ通知するために、取引拒否データ還元業務があります。

取引拒否データ還元業務は「アドバイス要求電文」を利用して、加盟店センタより取引結果のデータを送信します。

アドバイス要求は、加盟店センタからの要求に対して、異常時を除き、CAFISで折り返し許可報告を応答します。

CAFISで受信したアドバイス要求の内容は、定期的に「iD決済センタ」経由で各カード会社様へ伝送されます。



アドバイス要求に対する障害電文は不要です。

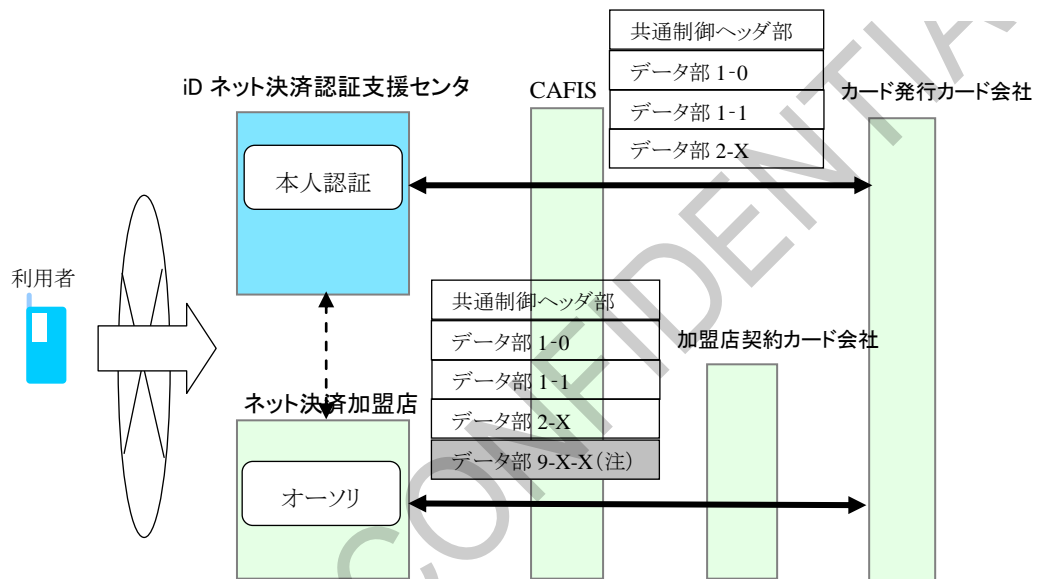
報告電文が受信できなかった場合には、一定時間後再送してください。

尚、障害電文が送信された場合は、CAFISは障害電文の内容に対応した報告を応答します。

### 2.2.5. ネット決済オンラインオーソリ業務

「ネット決済サービス」は仮想店舗において iD 決済サービスの利用を可能とするサービスです。

ネット決済においても、実加盟店での iD 決済と同様にオンラインオーソリが発生します。ネット決済では、オンラインオーソリに必要な、本人認証(暗証番号認証)とオーソリ処理を2段階にわけて実現することになります。図 2.2.5-1 にネット決済サービスの概要図を示します。



(注)加盟店ショッピング業務で利用可能であるデータ部9-6-1、データ部9-7-1の加盟店設定は任意です。また、加盟店センタから設定任意のデータ部が設定された場合でも、カード会社様での受信契約がない場合には中継されません。

詳細は「CAFIS®接続条件設計書 加盟店ショッピング業務・基本接続編」を参照してください。

図 2.2.5-1 ネット決済サービスの概要図

#### ① iD ネット決済認証支援センタ

ネット決済サービスの本人認証を支援するために iD ブランドで提供するシステムです。

#### ② 本人認証

オンラインオーソリに先立ち、iD ネット決済認証支援センタが仕向センタとなりカード発行カード会社に対して本人認証電文(オンラインオーソリ電文の金額に1円を設定し、入力された暗証番号を設定)を送信し、利用者の本人確認依頼を行います。

#### ③ オーソリ

本人認証が正しく行われた場合に、加盟店が仕向センタとなり、加盟店契約カード会社に対して、決済金額が設定されたオンラインオーソリ電文を送信します。

(Blank Page)

### 3. 接続条件

#### 3.1. 電文形態

##### 3.1.1. 電文種別

本サービスで使用する電文種別を表 3.1.1-1 に示します。

表 3.1.1-1 電文種別

項番	電文区分	業務区分	電文種別	電文名	備考
1	一般電文	鍵配信	3510	鍵配信要求	(注)
2			3520	鍵配信許可報告	
3			8970	鍵配信異常報告	
4		決済(売上)	3210	売上要求	オンラインオーソリ 売上(ギャザリング) ネット決済オンライン オーソリ
5			3220	売上許可報告	
6			3250	売上拒否報告	
7			3310	取消要求	
8			3320	取消許可報告	
9			3350	取消拒否報告	
10			8970	異常報告	
11		取引拒否デ ータ還元	3510	アドバイス要求	オフライン拒否また は取消時に有効性 フラグを更新した場 合の通知用 (注)
12			3520	アドバイス許可報告	
13			8970	異常報告	
14	障害電文	一般要求に 対する障害処 理	8910	取消指令	
15			8920	取消再指令	
16			8930	取消確認指令	
17			8940	取消確認再指令	
18			8950	取消報告	
19			8960	取消確認報告	
20			8970	異常報告	

(注) 本業務における障害電文の送信は任意です。

## 3.1.2. 電文構成

本サービスで取り扱う電文種別に対する構成を表 3.1.2-1～6 に示します。

電文構成欄の丸数字はデータの順番を示します。

表 3.1.2-1 電文構成一覧表(鍵配信)

業務	電文種別	電文名	電文長	共通制御 ヘッダ部	データ部		
					1-0	1-4	9-6-4
				63	47	4	可変
鍵配信	3510	鍵配信要求	可変	①	②	③	④
	3520	鍵配信許可報告		①	②	③	④
	8970	異常報告		①	②	③	④
	8910	取消指令		①	②	③	④
	8920	取消再指令		①	②	③	④
	8930	取消確認指令		①	②	③	④
	8940	取消確認再指令		①	②	③	④
	8950	取消報告		①	②	③	④
	8960	取消確認報告		①	②	③	④

表 3.1.2-2 電文構成一覧表(オンラインオーソリ/売上) \*ネット決済時を含む

業務	電文種別	電文名	電文長	共通制御 ヘッダ部	データ部			
					1-0	1-1	2-X	9-6-1 9-7-1
				63	47	98	可変	可変
オンライン オーソリ (売上)	3210	売上要求	可変	①	②	③	④	注
	3220	売上許可報告		①	②	③	④	
	3250	売上拒否報告		①	②	③	④	
	8970	異常報告		①	②	③	④	
	8910	取消指令		①	②	③	④	
	8920	取消再指令		①	②	③	④	
	8930	取消確認指令		①	②	③	④	
	8940	取消確認再指令		①	②	③	④	
	8950	取消報告		①	②	③	④	
	8960	取消確認報告		①	②	③	④	

(注) 加盟店ショッピング業務で利用可能なデータ部9-6-1および9-7-1が、加盟店様より設定されて送信された場合、被仕向センタへの中継は各被仕向センタの対象データ部に対する取り扱いの契約に従います。

詳細は「CAFIS®接続条件設計書 加盟店ショッピング業務・基本接続編」を参照してください。

表 3.1.2-3 電文構成一覧表(オンラインオーソリ/取消) \*ネット決済時を含む

業務	電文種別	電文名	電文長	共通制御 ヘッダ部	データ部			
					1-0	1-1	1-3	9-7-1
					63	47	98	10
オンライン オーソリ (取消)	3310	取消要求	可変	①	②	③	④	注
	3320	取消許可報告		①	②	③	④	
	3350	取消拒否報告		①	②	③	④	
	8970	異常報告		①	②	③	④	
	8910	取消指令		①	②	③	④	
	8920	取消再指令		①	②	③	④	
	8930	取消確認指令		①	②	③	④	
	8940	取消確認再指令		①	②	③	④	
	8950	取消報告		①	②	③	④	
	8960	取消確認報告		①	②	③	④	

(注) 加盟店ショッピング業務で利用可能なデータ部9-6-1および9-7-1が、加盟店様より設定されて送信された場合、被仕向センタへの中継は各被仕向センタの対象データ部に対する取り扱いの契約に従います。

詳細は「CAFIS®接続条件設計書 加盟店ショッピング業務・基本接続編」を参照してください。

表 3.1.2-4 電文構成一覧表(売上結果通知/売上)

業務	電文種別	電文名	電文長	共通制御 ヘッダ部	データ部			
					1-0	1-1	2-X	9-7-4
					63	47	98	可変
売上結果 通知 (売上)	3210	売上要求	可変	①	②	③	④	注
	3220	売上許可報告		①	②	③	④	
	3250	売上拒否報告		①	②	③	④	
	8970	異常報告		①	②	③	④	
	8910	取消指令		①	②	③	④	
	8920	取消再指令		①	②	③	④	
	8930	取消確認指令		①	②	③	④	
	8940	取消確認再指令		①	②	③	④	
	8950	取消報告		①	②	③	④	
	8960	取消確認報告		①	②	③	④	

(注) 加盟店ショッピング業務で利用可能なデータ部9-7-4が、加盟店様より設定されて送信された場合、被仕向センタへの中継は各被仕向センタの対象データ部に対する取り扱いの契約に従います。

詳細は「CAFIS®接続条件設計書 加盟店ショッピング業務・基本接続編」を参照してください。

表 3.1.2-5 電文構成一覧表(売上結果通知/取消)

業務	電文種別	電文名	電文長	共通制御 ヘッダ部	データ部			
					1-0	1-1	1-3	9-7-4
				63	47	98	10	217
売上結果 通知 (取消)	3310	取消要求	可変	①	②	③	④	注
	3320	取消許可報告		①	②	③	④	
	3350	取消拒否報告		①	②	③	④	
	8970	異常報告		①	②	③	④	
	8910	取消指令		①	②	③	④	
	8920	取消再指令		①	②	③	④	
	8930	取消確認指令		①	②	③	④	
	8940	取消確認再指令		①	②	③	④	
	8950	取消報告		①	②	③	④	
	8960	取消確認報告		①	②	③	④	

(注) 加盟店ショッピング業務で利用可能なデータ部9-7-4が、加盟店様より設定されて送信された場合、被仕向センタへの中継は各被仕向センタの対象データ部に対する取り扱いの契約に従います。

詳細は「CAFIS®接続条件設計書 加盟店ショッピング業務・基本接続編」を参照してください。

表 3.1.2-6 電文構成一覧表(取引拒否データ還元)

業務	電文種別	電文名	電文長	共通制御 ヘッダ部	データ部		
					1-0	1-4	9-7-6
				63	47	4	142
アドバイス	3510	アドバイス要求	256	①	②	③	④
	3520	アドバイス許可報告		①	②	③	④
	8970	異常報告		①	②	③	④
	8910	取消指令		①	②	③	④
	8920	取消再指令		①	②	③	④
	8930	取消確認指令		①	②	③	④
	8940	取消確認再指令		①	②	③	④
	8950	取消報告		①	②	③	④
	8960	取消確認報告		①	②	③	④



### 3.1.3. 電文様式

本業務で使用する各種データフォーマットの図番、および項目説明の表番を表 3.1.3-1 に示します。

尚、本サービスで使用するデータ部の内容は、「CAFIS®接続条件設計書 加盟店ショッピング業務・基本接続編」に準拠することとし、本章で以降に記載する内容は「加盟店ショッピング業務・基本接続編」と変更または追加のあったデータ部についてのみ記載します。

表 3.1.3-1 データ部内容の図番号・項目説明表番号の一覧

項番	データ部	フォーマット図番号	項目説明表番号	使用業務
1	データ部 1-0	図 3.1.3-1	表 3.1.3-2	鍵配信 オンラインオーソリ 売上(ギャザリング) 取引拒否データ還元 ネット決済オンライン オーソリ
2	データ部 1-1	図 3.1.3-2	表 3.1.3-3	オンラインオーソリ 売上(ギャザリング) ネット決済オンライン オーソリ
3	データ部 1-4	図 3.1.3-3	表 3.1.3-4	鍵配信 取引拒否データ還元
4	データ部 9-6-4	図 3.1.3-4	表 3.1.3-5	鍵配信
5	データ部 9-7-6	図 3.1.3-5	表 3.1.3-6	取引拒否データ還元

## (1) データ部 1-0

項目	エラーコード	マスタ電文種別コード	予備	電文送信区分	承認番号	端末機識別番号	端末処理通番	処理年月日	追加データ部表示	サービス識別	予備	セパレータ	
桁数	3	4	4	1	7	13	5	6	1	1	1	1	

図 3.1.3-1 データ部 1-0 のフォーマット

表 3.1.3-2 データ部1-0の項目説明

項番	項目		桁数	内容	未使用の場合はスペースをセット
1	エラーコード		3	・許可報告時:スペース ・拒否報告または異常報告時:エラーコードを付与	
2	マスタ電文種別コード		4	・XX 要求時は‘0000’固定 ・取消確認(再)指令時は要求電文の電文種別 ・取消(再)指令時は報告電文の電文種別	
3	予備		4	・‘0000’固定	
4	電文送信区分		1	・‘2’オンライン処理電文 ・‘4’売上結果通知電文	
5	承認番号		7	・XX 要求のときは ALL スペース ・XX 許可報告のときは、承認番号を被仕向がセット	
6	端末機識別番号	設置会社コード	5	・設置／取次カード会社コード	
7		メーカーコード	2	・メーカーコード	
8		機種コード	1	・機種コード	
9		端末通番	5	・メーカーコード、機種コード単位の通番	
10	端末処理通番		5	・端末で行った行処理の通番(伝票番号) (‘99999’の次は‘00001’に戻る)	
11	処理年月日		6	・端末で処理した日付 YYMMDD (YY は西暦下 2 桁)	
12	追加データ部表示		1	・‘0’:初期値 ・‘2’:任意データ部が存在	
13	サービス識別		1	・‘J’(ポストペイ業務)	
14	予備		1	・‘0’固定	
15	セパレータ		1	・‘@’データの区切りを示す	

## (2) データ部1-1

項目	業務区分コード	カード区分	エンコード内容								暗証番号	商品コード	金額	送料	セバレータ	
			会社コード	会員番号	有効期限	スキームID	事業者コード	決済金額	本人認証時	承認番号	付与日付	予備				
			7	16	4	5	5	9	7	8	8					
桁数	1	1	69								4	7	8	7	1	

図 3.1.3-2 データ部1-1 フォーマット

表 3.1.3-3 データ部1-1 項目説明 (1/2)

項番	項目	桁数	内 容
1	業務区分コード	1	・ 処理する業務の区分 ‘1’:売上 ‘4’:取消
2	カード区分	1	・ 入力されたカードの種類等の区分 ‘3’: マニュアル入力
3	会社コード	7	・被仕向となるカード会社のCAFIS接続会社コード
	会員番号	16	・カード情報より取得した会員番号を10進表記
	有効期限	4	・カード情報より取得したカード有効期限(YYYMM)
	スキームID	5	・カード情報より取得したカード会員番号中のスキームIDを10進表記
	事業者コード	5	・カード情報より取得したイシュー管理情報—事業者コード(5桁)を10進表記 (加盟店センタにて取得可能な場合に設定し、設定できない場合はスペース)
	決済金額	9	ネット決済オンラインオーソリ(本人認証)の場合 決済金額 (金額+税その他)をセット 上記以外 : 初期値 スペース
	本人認証時 承認番号	7	ネット決済オンラインオーソリ(オーソリ)の場合 本人認証で付与された承認番号 上記以外 : 初期値 スペース
	承認番号付与 日付	8	ネット決済オンラインオーソリ(オーソリ)の場合 本人認証時承認番号が付与された取引の処理年月日 YYYYMMDD (iD ネット決済認証支援センタ側で本人認証時のCAFIS処理月日に年を付与し、加盟店へ 通知したもの) 上記以外 : 初期値 スペース
	予備	8	・スペース

表 3.1.3-3 データ部 1 - 1 項目説明 (2/2)

項番	項 目	桁数	内 容
4	暗証番号	4	・入力された暗証番号(一般要求電文時) ・入力された暗証番号と異なる値(ALL0 など)(障害電文時)
5	商品コード	7	・ 入力された商品コード
6	金額	8	・ 入力された金額
7	税送料	7	・ 入力された税送料
8	セパレータ	1	・ ‘@’:データの区切を示す

## (3) データ部 1-4

項目	業務区分コード	取扱区分コード	セパレータ	
桁数	1	2	1	

図 3.1.3-3 データ部1-4のフォーマット

表 3.1.3-4 データ部1-4の項目説明

項番	項目	桁数	内容
1	業務区分コード	1	・処理する業務区分のコード その他の区分コード=5
2	取扱区分コード	2	・‘D1’ 鍵配信要求 ・‘A4’ iD アドバイス要求
3	セパレータ	1	・‘@’ データの区切を示す

## (4) データ部 9-6-4

項目	任意データ部種別	スキーム ID	鍵種別	メーカーコード	世代	予備 1	鍵情報						セパレータ	
							フォーマット種別	エンコード種別	予備 2	新鍵データレングス	新鍵データ	旧鍵データレングス	旧鍵データ	
桁数	4	5	2	3	1	10	1	1	2	4	可変	4	可変	1

図 3.1.3-4 データ部 9-6-4 のフォーマット

表 3.1.3-5 データ部 9-6-4 の項目説明

項番	項目		桁数	内容
1	任意データ部種別		4	・任意データ部の使用目的を区別する管理番号を示す ‘0604’：鍵情報内容
2	スキーム ID		5	・配信対象とするiDサービスのスキーム ID
3	鍵種別		2	・鍵の種別 01: iDクレジット 02:iD キャッシング
4	メーカーコード		3	・リーダライタ端末のメーカーを識別するコード(CAFIS より提示した値) 001-999
5	世代		1	・CAFIS 輸送鍵の世代 (1-9) 項番4のメーカーコード単位に世代管理を行い、CAFIS輸送鍵の登録時に対応する世代として設定される番号。
6	予備 1		10	・ALL0
7	鍵情報	フォーマット種別	1	・鍵データのフォーマット種別を表す ‘B’:バイナリ (固定)
8		エンコード種別	1	・報告で設定するエンコード種別 ‘0’:エンコードなし(鍵データがバイナリ) / 初期値(要求時) ‘1’:Base64 によるエンコード有り(鍵データが Base64 にてエンコード)
9		予備 2	2	・スペース
10		新鍵データレングス	4	・新鍵データのレングス (鍵データに対してエンコードを実施している場合には、エンコード後のレングスをセツト)
11		新鍵データ(注 1) (注2)	可変	・スキーム ID および鍵種別によって判定された最新のアクセスキーに対して、メーカーコード、世代により判定された CAFIS 輸送鍵で暗号化された内容 「エンコード種別=1」の場合にはエンコード後の内容を設定
12		旧鍵データレングス	4	・旧鍵データのレングス (鍵データに対してエンコードを実施している場合には、エンコード後のレングスをセツト)
13	旧鍵データ (注 1)(注2)		可変	・スキーム ID および鍵種別によって判定された最新から1世代前のアクセスキーに対して、メーカーコード、世代により判定された CAFIS 輸送鍵で暗号化された内容 「エンコード種別=1」の場合にはエンコード後の内容を設定
14	セパレータ		1	・‘@’:データの区切りを示す

(注1) 鍵データは、アクセスキーのチェックディジットと CAFIS 輸送鍵で暗号化されたアクセスキーの情報で構成されます。表 3.1.3-5(補足)に鍵データの内容を示します。

また、鍵データエリアは加盟店センタでご利用の伝送手順によりBASE64でエンコードする必要があります。

CAFIS輸送鍵での暗号化方式については、別紙「CAFIS 接続条件設計書・加盟店ショッピング業務編 別冊 iD サービス CAFIS 輸送鍵の取扱」を参照してください。

表 3.1.3-5(補足)

	項目名		バイト数	属性	内容
鍵データ	カード1	鍵バージョン	2	BIN	カード1用アクセスキーの鍵バージョン
		チェックディジット	2		カード1用のアクセスキーのチェックディジット(16バイト)の先頭2バイト
		暗号化済アクセスキー	16		カード1用のアクセスキーを CAFIS 輸送鍵で暗号化した内容
	カード2	鍵バージョン	2		カード2用アクセスキーの鍵バージョン
		チェックディジット	2		カード2のアクセスキーのチェックディジット(16バイト)の先頭2バイト
		暗号化済アクセスキー	16		カード2アクセスキーを CAFIS 輸送鍵で暗号化した内容

(注2) Base64 によるエンコード

新旧の鍵データはバイナリ項目です。

CAFIS伝送上使用するコードにおいてはバイナリ項目が使用できないものがあるため、バイナリ伝送不可である文字コードを利用する場合には、Base64にてエンコードを施した後伝送を行います。

(バイナリ伝送が行えない文字コード：EBCDICコード / JIS7コード)

Base64 に関しては、RFC2045 の符号化仕様およびパディング仕様のみを使用します。

エンコードされたデータ内には符号化キャラクタのみが存在し、改行 (CR,LF 等) のキャラクタは使用しません。また、エンコードの仕様を示すヘッダデータについても使用しません。

エンコードされたデータで使用可能な文字を下表に示します。

表 3.1.3-5 (補足) エンコードデータで使用可能文字

項番	使用可能文字		対応値
1	数字	0123456789	52 ～ 61
2	英大文字	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ	0 ～ 25
3	英小文字	abcdefghijklmnopqrstuvwxyz	26 ～ 51
4	記号	+/	62 ～ 63
5	穴埋め (パディング)	=	-



## (5) データ部 9-7-6

項目	データ部種別	後続データレングス	取引情報										拒否理由	予備	セパレータ	
			端末機識別番号	端末処理通番	処理年月日	業務区分	カード区分	カードエンコード内容	商品コード	金額	税総料	支払区分				
桁数	4	4	13	5	6	1	1	69	7	8	7	2	4	10	1	

図 3.1.3-5 データ部 9-7-6 のフォーマット

表 3.1.3-6 データ部 9-7-6 の項目説明

項番	項目	桁数	内容
1	データ部種別	4	・データ部の使用目的を区別する管理番号を示す ‘0706’: iD アドバイス要求
2	後続データレングス	4	・データ部 9-7-6 のデータレングス - 4 (任意データ部種別長) ‘0138’
3	端末機識別番号	13	端末機識別番号
4	端末処理通番	5	伝票番号
5	処理年月日	6	端末で処理した日付(YYMMDD)
6	業務区分	1	処理する業務の区分 ‘1’: 売上 ‘4’: 取消
7	カード区分	1	‘3’ マニュアル入力 の固定
8	カードエンコード内容	69	取り扱われたカードおよび取引の情報 (表 3.1.3-3 参照)
9	商品コード	7	入力された商品コード (データ部 1-1 と同様)
10	金額	8	入力された金額 (データ部 1-1 と同様)
11	税送料	7	入力された税送料 (データ部 1-1 と同様)
12	支払区分	2	支払方法を示す区分
13	拒否理由	4	オフライン拒否の理由 (注)
14	予備	10	SPACE
15	セパレータ	1	・‘@’: データの区切りを示す

(注) 拒否理由(エラーコード)の設定内容については、「3.2.6」を参照してください。

### 3.1.4. 電文変換仕様

加盟店様・CAFIS・カード会社様間における電文内容の推移を次ページ以降に示します。

なお、表中の＊印は受信した内容を保障しなければならない項目です。

障害電文および異常報告に対する電文変換仕様は、「CAFIS®接続条件設計書 加盟店ショッピング業務・基本接続編」に準拠することとし、本編では一般要求に対する変換仕様を記載します。

表 3.1.4-1 電文内容の推移の表番号一覧

項番	区分	対象取引	表番号	備考
1	鍵配信処理	その他要求	表 3.1.4-2	
2	オンラインオーソリ	売上要求	表 3.1.4-3	
3		取消要求	表 3.1.4-4	ネット決済オンラインオーソリを含む
4	売上結果通知	売上要求	表 3.1.4-5	
5		取消要求	表 3.1.4-6	
6	取引拒否データ還元	アドバイス	表 3.1.4-7	
7	ネット決済オンラインオーソリ	売上要求(本人認証)	表 3.1.4-8	
8		売上要求(オーソリ)	表 3.1.4-9	

表 3.1.4-2 一般電文要求処理(鍵配信処理)

項目名		桁数	加盟店センタ→CAFIS	CAFIS→加盟店センタ
共通制御ヘッダ部	経路番号	4	仕向経路番号	*
	仕向処理通番	6	加盟店センタの処理通番をセット	*
	センタ識別番号	2	00	センタ識別番号
	回線番号	3	000	*
	CAFIS 処理通番	6	スペース	CAFIS 処理通番
	仕向会社コード	7	加盟店センタの接続会社コード	*
	仕向会社サブコード	4	加盟店センタの接続会社サブコード	*
	被仕向会社コード	7	ALL0	*
	被仕向会社サブコード	4	ALL0	*
	電文種別コード	4	3510	3520
	CAFIS 処理月日	4	0000	CAFIS処理月日
	CAT 送信状態表示	1	0	*
	仕向処理日付	2	加盟店センタ処理日	*
	代行電文報告表示	2	00	*
	代行電文エラー表示	3	000	*
	代行再仕向表示	1	0	*
	トレーラレングス	3	トレーラレングス	トレーラレングス
データ部10	エラーコード	3	スペース	*
	マスタ電文種別	4	0000	*
	予備	4	0000	*
	電文送信区分	1	2	*
	承認番号	7	スペース	*
	端末機識別番号	13	スペース	*
	端末処理通番	5	スペースまたは端末処理通番	*
	処理年月日	6	スペースまたは処理年月日	*
	追加データ部表示	1	スペース	*
	サービス識別	1	スペース	*
	予備	1	スペース	*
	セパレータ	1	@	*
14	業務区分コード	1	5	*
	取扱区分コード	2	D1	*
	セパレータ	1	@	*
データ部964	任意データ部種別	4	0604	*
	スキーム ID	5	スキーム ID	*
	鍵種別	2	鍵種別	*
	メーカーコード	3	メーカーコード	*
	世代	1	CAFIS 輸送鍵の世代	*
	予備 1	10	ALL0	*
	フォーマット種別	1	B	*
	エンコード種別	1	0	契約に対応したエンコード種別
	予備 2	2	スペース	*
	新鍵データレングス	4	0000	新鍵データレングス
	新鍵データ	可変	ー(要求時はエリアなし)	新鍵データ
	旧鍵データレングス	4	0000	旧鍵データレングス
	旧鍵データ	可変	ー(要求時はエリアなし)	旧鍵データ (旧鍵がない場合には新と同じ内容)
	セパレータ	1	@	*

表 3.1.4-3 一般電文要求処理(オンラインオーソリ/売上要求)

項目名		桁数	加盟店センタ →CAFIS	CAFIS →被仕向センタ	被仕向センタ →CAFIS	CAFIS →加盟店センタ
共通制御ヘッダ部	経路番号	4	仕向経路番号	被仕向経路番号	*	仕向経路番号
	仕向処理通番	6	加盟店センタの 処理通番をセット	*	*	*
	センタ識別番号	2	00	センタ識別番号	*	*
	回線番号	3	000	*	*	*
	CAFIS 処理通番	6	スペース	CAFIS 処理通番	*	*
	仕向会社コード	7	加盟店センタの 接続会社コード	*	*	*
	仕向会社サブコード	4	加盟店センタの 接続会社サブコード	*	*	*
	被仕向会社コード	7	被仕向センタの 接続会社コード	*	*	*
	被仕向会社 サブコード	4	被仕向センタの 接続会社サブコード	*	*	*
	電文種別コード	4	3210	*	3220/3250	*
	CAFIS 処理月日	4	0000	CAFIS 処理月日	*	*
	CAT 送信状態表示	1	0	*	*	*
	仕向処理日付	2	加盟店センタ処理日	*	*	*
	代行電文報告表示	2	00	*	*	*
	代行電文エラー表示	3	000	*	*	*
	代行再仕向表示	1	0	*	*	*
	トレーラレングス	3	トレーラレングス	トレーラレングス	トレーラレングス	トレーラレングス
データ部 1-0	エラーコード	3	スペース	*	許可時:スペース 拒否時:エラーコード	*
	マスタ電文種別	4	0000	*	*	*
	予備	4	0000	*	*	*
	電文送信区分	1	2	*	*	*
	承認番号	7	スペース	*	許可時:承認番号 拒否時:*	*
	端末機識別番号	13	端末機識別番号	*	*	*
	端末処理通番	5	端末処理通番	*	*	*
	処理年月日	6	加盟店センタ 処理年月日	*	*	*
	追加データ部表示	1	追加データ部表示	追加データ部表示	*	追加データ部表示
	サービス識別	1	Jをセット	*	*	*
	予備	1	0	*	*	*
	セパレータ	1	@	*	*	*
データ部 1-1	業務区分コード	1	1	*	*	*
	カード区分	1	3(マニュアル入力)	*	*	*
	カードエンコード内容	69	カード情報から 取得した内容	*	*	*
	暗証番号	4	入力された 暗証番号	*	*	*
	商品コード	7	入力された 商品コード	*	*	*
	金額	8	入力された金額	*	*	*
	税送料	7	入力された税送料	*	*	*
	セパレータ	1	@	*	*	*
データ部 2-X		可変	支払方法に応じた 内容を設定	*	*	*
データ部 9-6-1 9-7-1		可変	データ部内容設定	契約により中継また は削除	*	仕向からの受信内 容を保障

表 3.1.4-4 一般電文要求処理(オンラインオーソリ/取消要求)

項目名	桁数	加盟店センタ →CAFIS	CAFIS →被仕向センタ	被仕向センタ →CAFIS	CAFIS →加盟店センタ
共通制御ヘッダ部	経路番号	4	仕向経路番号	被仕向経路番号	仕向経路番号
	仕向処理通番	6	加盟店センタの 処理通番をセット	*	*
	センタ識別番号	2	00	センタ識別番号	*
	回線番号	3	000	*	*
	CAFIS 処理通番	6	スペース	CAFIS 処理通番	*
	仕向会社コード	7	加盟店センタの 接続会社コード	*	*
	仕向会社サブコード	4	加盟店センタの 接続会社サブコード	*	*
	被仕向会社コード	7	被仕向センタの 接続会社コード	*	*
	被仕向会社 サブコード	4	被仕向センタの 接続会社サブコード	*	*
	電文種別コード	4	3310	3320/3350	*
	CAFIS 処理月日	4	0000	CAFIS 処理月日	*
	CAT 送信状態表示	1	0	*	*
	仕向処理日付	2	加盟店センタ処理日	*	*
	代行電文報告表示	2	00	*	*
	代行電文エラー表示	3	000	*	*
	代行再仕向表示	1	0	*	*
	トレーラレングス	3	トレーラレングス	トレーラレングス	トレーラレングス
データ部 1-0	エラーコード	3	スペース	*	許可時:スペース 拒否時:エラーコード
	マスタ電文種別	4	0000	*	*
	予備	4	0000	*	*
	電文送信区分	1	2	*	*
	承認番号	7	スペース	*	許可時:承認番号 またはスペース 拒否時:*
	端末機識別番号	13	端末機識別番号	*	*
	端末処理通番	5	端末処理通番	*	*
	処理年月日	6	加盟店センタ 処理年月日	*	*
	追加データ部表示	1	追加データ部表示	追加データ部表示	*
	サービス識別	1	Jをセット	*	*
	予備	1	0	*	*
	セパレータ	1	@	*	*
データ部 1-1	業務区分コード	1	4	*	*
	カード区分	1	3(マニュアル入力)	*	*
	カードエンコード内容	69	カード情報から 取得した内容	*	*
	暗証番号	4	入力された 暗証番号	*	*
	商品コード	7	入力された 商品コード	*	*
	金額	8	入力された金額	*	*
	税送料	7	入力された税送料	*	*
	セパレータ	1	@	*	*
データ部 1-3	10	データ部項目をセット	*	*	*
データ部 9-7-1	可変	データ部内容設定	契約により中継または 削除	*	仕向からの受信内 容を保障

表 3.1.4-5 一般電文要求処理(売上結果通知/売上要求)

項目名		桁数	加盟店センタ →CAFIS	CAFIS →被仕向センタ	被仕向センタ →CAFIS	CAFIS →加盟店センタ
共通制御 ヘッダ部	経路番号	4	仕向経路番号	被仕向経路番号	*	仕向経路番号
	仕向処理通番	6	加盟店センタの 処理通番をセット	*	*	*
	センタ識別番号	2	00	センタ識別番号	*	*
	回線番号	3	000	*	*	*
	CAFIS 処理通番	6	スペース	CAFIS 処理通番	*	*
	仕向会社コード	7	加盟店センタの 接続会社コード	*	*	*
	仕向会社サブコード	4	加盟店センタの 接続会社サブコード	*	*	*
	被仕向会社コード	7	被仕向センタの 接続会社コード	*	*	*
	被仕向会社 サブコード	4	被仕向センタの 接続会社サブコード	*	*	*
	電文種別コード	4	3210	*	3220/3250	*
	CAFIS 処理月日	4	0000	CAFIS 処理月日	*	*
	CAT 送信状態表示	1	0	*	*	*
	仕向処理日付	2	加盟店センタ処理日	*	*	*
	代行電文報告表示	2	00	*	*	*
	代行電文エラー表示	3	000	*	*	*
	代行再仕向表示	1	0	*	*	*
	トレーラレングス	3	トレーラレングス	トレーラレングス	トレーラレングス	トレーラレングス
データ部 1-0	エラーコード	3	スペース	*	許可時:スペース 拒否時:エラーコード	*
	マスタ電文種別	4	0000	*	*	*
	予備	4	0000	*	*	*
	電文送信区分	1	4	*	*	*
	承認番号	7	スペース	*	承認番号または スペース	*
	端末機識別番号	13	端末機識別番号	*	*	*
	端末処理通番	5	端末処理通番	*	*	*
	処理年月日	6	加盟店センタ 処理年月日	*	*	*
	追加データ部表示	1	追加データ部表示	追加データ部表示	*	追加データ部表示
	サービス識別	1	Jをセット	*	*	*
	予備	1	0	*	*	*
	セパレータ	1	@	*	*	*
	データ部 1-1	業務区分コード	1	1	*	*
カード区分		1	3(マニュアル入力)	*	*	*
カードエンコード内容		69	カード情報から 取得した内容	*	*	*
暗証番号		4	入力された 暗証番号	*	*	*
商品コード		7	入力された 商品コード	*	*	*
金額		8	入力された金額	*	*	*
税送料		7	入力された税送料	*	*	*
セパレータ		1	@	*	*	*
データ部 2-X		可変	支払方法に応じた 内容を設定	*	*	*
データ部 9-7-4		可変	データ部内容設定	契約により中継また は削除	*	仕向からの受信内 容を保障

表 3.1.4-6 一般電文要求処理(売上結果通知/取消要求)

項目名	桁数	加盟店センタ →CAFIS	CAFIS →被仕向センタ	被仕向センタ →CAFIS	CAFIS →加盟店センタ
経路番号	4	仕向経路番号	被仕向経路番号	*	仕向経路番号
仕向処理通番	6	加盟店センタの 処理通番をセット	*	*	*
センタ識別番号	2	00	センタ識別番号	*	*
回線番号	3	000	*	*	*
CAFIS 処理通番	6	スペース	CAFIS 処理通番	*	*
仕向会社コード	7	加盟店センタの 接続会社コード	*	*	*
仕向会社サブコード	4	加盟店センタの 接続会社サブコード	*	*	*
被仕向会社コード	7	被仕向センタの 接続会社コード	*	*	*
被仕向会社 サブコード	4	被仕向センタの 接続会社サブコード	*	*	*
電文種別コード	4	3310	*	3320/3350	*
CAFIS 処理月日	4	0000	CAFIS 処理月日	*	*
CAT 送信状態表示	1	0	*	*	*
仕向処理日付	2	加盟店センタ処理日	*	*	*
代行電文報告表示	2	00	*	*	*
代行電文エラー表示	3	000	*	*	*
代行再仕向表示	1	0	*	*	*
トレーラレングス	3	トレーラレングス	トレーラレングス	トレーラレングス	トレーラレングス
エラーコード	3	スペース	*	許可時:スペース 拒否時:エラーコード	*
マスタ電文種別	4	0000	*	*	*
予備	4	0000	*	*	*
電文送信区分	1	4	*	*	*
承認番号	7	スペース	*	承認番号または スペース	*
端末機識別番号	13	端末機識別番号	*	*	*
端末処理通番	5	端末処理通番	*	*	*
処理年月日	6	加盟店センタ処理年 月日	*	*	*
追加データ部表示	1	追加データ部表示	追加データ部表示	*	追加データ部表示
サービス識別	1	Jをセット	*	*	*
予備	1	0	*	*	*
セパレータ	1	@	*	*	*
業務区分コード	1	4	*	*	*
カード区分	1	3(マニュアル入力)	*	*	*
カードエンコード内容	69	カード情報から 取得した内容	*	*	*
暗証番号	4	入力された 暗証番号	*	*	*
商品コード	7	入力された 商品コード	*	*	*
金額	8	入力された金額	*	*	*
税送料	7	入力された税送料	*	*	*
セパレータ	1	@	*	*	*
データ部 1-3	10	データ部項目をセット	*	*	*
データ部 9-7-4	可変	データ部内容設定	契約により中継また は削除	*	仕向からの受信内 容を保障

表 3.1.4-7 一般電文要求処理 (アドバイス要求)

項目名		桁数	加盟店センタ →CAFIS	CAFIS →加盟店センタ
共通制御ヘッダ部	経路番号	4	仕向経路番号	仕向経路番号
	仕向処理通番	6	加盟店センタの 処理通番をセット	*
	センタ識別番号	2	00	センタ識別番号
	回線番号	3	000	*
	CAFIS 処理通番	6	スペース	CAFIS 処理通番
	仕向会社コード	7	加盟店センタの 接続会社コード	*
	仕向会社サブコード	4	加盟店センタの 接続会社サブコード	*
	被仕向会社コード	7	契約カード会社センタの 接続会社コード	*
	被仕向会社 サブコード	4	契約カード会社センタの 接続会社サブコード	*
	電文種別コード	4	3510	3520/8970
	CAFIS 処理月日	4	0000	CAFIS 処理月日
	CAT 送信状態表示	1	0	*
	仕向処理日付	2	加盟店センタ処理日	*
	代行電文報告表示	2	00	*
	代行電文エラー表示	3	000	*
	代行再仕向表示	1	0	*
	トレーラレングス	3	トレーラレングス	トレーラレングス
データ部 10	エラーコード	3	スペース	異常報告の場合エラーコード
	マスタ電文種別	4	0000	*
	予備	4	0000	*
	電文送信区分	1	2	*
	承認番号	7	スペース	*
	端末機識別番号	13	端末機識別番号	*
	端末処理通番	5	端末処理通番	*
	処理年月日	6	加盟店センタ 処理年月日	*
	追加データ部表示	1	2をセット	*
	サービス識別	1	J をセット	*
	予備	1	0	*
	セパレータ	1	@	*
	業務区分コード	1	5	*
データ部 11	取扱区分コード	2	A4	*
	セパレータ	1	@	*
データ部 9-7-6		142	データ部項目をセット	*



表 3.1.4-8 ネット決済オンラインオーソリ・本人認証時の電文推移

項目名	桁数	認証サーバー →CAFIS	CAFIS →被仕向センタ	被仕向センタ →CAFIS	CAFIS →認証サーバー
共通制御ヘッダ部	63	表 3.1.4-3 共通制御ヘッダ部と同様 ただし、仕向会社コード/サブコードは認証サーバーの会社コードとなります			
データ部 1-0	エラーコード	3	スペース	*	許可時:スペース 拒否時:エラーコード*
	マスタ電文種別	4	0000	*	*
	予備	4	0000	*	*
	電文送信区分	1	2	*	*
	承認番号	7	スペース	*	許可時:承認番号 拒否時:*
	端末機識別番号	13	端末機識別番号	*	*
	端末処理通番	5	端末処理通番	*	*
	処理年月日	6	処理年月日	*	*
	追加データ部表示	1	0	*	*
	サービス識別	1	Jをセット	*	*
	予備	1	0	*	*
	セパレータ	1	@	*	*
データ部 1-1 カードエンコード内容	業務区分コード	1	1(売上)	*	*
	カード区分	1	3(マニュアル入力)	*	*
	会社コード	7	カード発行会社の 接続会社コード	*	*
	会員番号	16	会員番号	*	*
	有効期限	4	有効期限	*	*
	スキーム ID	5	スキーム ID	*	*
	事業者コード	5	カード発行会社の事 業者コード	*	*
	決済金額	9	決済金額 (金額+税その他)	*	*
	本人認証時 承認番号	7	スペース	*	*
	承認番号 付与日付	8	スペース	*	*
	予備	8	スペース	*	*
	暗証番号	4	入力された 暗証番号	*	*
	商品コード	7	入力された 商品コード	*	*
	金額	8	入力された金額	*	*
	税送料	7	入力された税送料	*	*
	セパレータ	1	@	*	*
データ部 2-X	可変	支払方法に応じた 内容を設定	*	*	*

表 3.1.4-9 ネット決済オンラインオーソ(オーソリ)リ時の電文推移

項目名		桁数	加盟店センタ →CAFIS	CAFIS →被仕向センタ	被仕向センタ →CAFIS	CAFIS →加盟店センタ
共通制御ヘッダ部		63	表 3.1.4-3 共通制御ヘッダ部と同様			
データ部 1-0	エラーコード	3	スペース	*	許可時:スペース 拒否時:エラーコード	*
	マスタ電文種別	4	0000	*	*	*
	予備	4	0000	*	*	*
	電文送信区分	1	2	*	*	*
	承認番号	7	スペース	*	許可時:承認番号 拒否時:*	*
	端末機識別番号	13	端末機識別番号	*	*	*
	端末処理通番	5	端末処理通番	*	*	*
	処理年月日	6	加盟店センタ 処理年月日	*	*	*
	追加データ部表示	1	追加データ部表示	追加データ部表示	*	追加データ部表示
	サービス識別	1	Jをセット	*	*	*
	予備	1	0	*	*	*
	セパレータ	1	@	*	*	*
データ部 1-1	業務区分コード	1	1	*	*	*
	カード区分	1	3(マニュアル入力)	*	*	*
	会社コード	7	加盟店契約会社の接 続会社コード	*	*	*
	会員番号	16	会員番号	*	*	*
	有効期限	4	有効期限	*	*	*
	スキーム ID	5	スキーム ID	*	*	*
	事業者コード	5	カード発行会社の事 業者コード	*	*	*
	決済金額	9	スペース	*	*	*
	本人認証時 承認番号	7	本人認証要求時にカ ード発行会社から応 答されたデータ部 1-0 の承認番号	*	*	*
	承認番号 付与日付	8	本人認証要求の結果 として認証支援センタ から渡された承認番号 付与日付	*	*	*
	予備	8	スペース	*	*	*
	暗証番号	4	ALL0	*	*	*
	商品コード	7	入力された 商品コード	*	*	*
	金額	8	入力された金額	*	*	*
	税送料	7	入力された税送料	*	*	*
	セパレータ	1	@	*	*	*
データ部 2-X		可変	支払方法に応じた 内容を設定	*	*	*
データ部 9-6-1 (注) 9-7-1		可変	データ部内容設定	契約により中継また は削除	*	仕向からの受信内 容を保障

(注)加盟店センタが設定して送信した場合には、カード会社側の契約に応じて当該データ部を制御します。

尚、データ部 9-6-1,9-7-1 以外のデータ部が付与されてきた場合はCAFISにて異常報告応答を行います。

詳細は「CAFIS®接続条件設計書 加盟店ショッピング業務・基本接続編」を参照してください。

## 3.2. 処理機能

### 3.2.1. 監視タイマの設定

「CAFIS®接続条件設計書 加盟店ショッピング業務・基本接続編」参照してください。

### 3.2.2. CAFISカウンタ

本業務の取引については、加盟店ショッピング業務で利用する一般業務用カウンタを更新します。

### 3.2.3. 取引カウンタ精査

提携会社間で実施する取引カウンタ精査の対象となるカウンタは、「加盟店ショッピング業務」の取引と同じカウンタエリアを更新し、カウンタ精査を実施してください。

尚、アドバイス要求については CAFIS 折り返しとなりますので、加盟店様にて提携カウンタのその他通数への加算は行わないようにしてください。

### 3.2.4. CAFISで付与するエラーコード

加盟店ショッピング業務で利用されているエラーコードに準拠します。

尚、鍵配信時に指定されたCAFIS輸送鍵が存在しない場合には、「C26」が応答されます。

### 3.2.5. CAFIS 代行

本業務の取引は、加盟店ショッピング業務に対する代行契約の中で動作します。

## 3.2.6. 取引拒否データ還元で設定するエラーコード

## (1) データ部9-7-6の拒否理由

アドバイス要求のデータ部 9-7-6 拒否理由に設定するエラーコードについて表 3.2.6-1 に示します。

iDブランドとして、取引拒否データ還元業務の送信を義務付けているエラー内容は項番1のネガチェックです。それ以外のエラー事象についての送信は加盟店様任意です。

表 3.2.6-1 拒否理由に設定するエラーコード

No.	区分	エラー内容	エラーとなる契機	エラーコード	加盟店 送信対象
1	ネガチェック	ネガチェック	ネガ情報と一致 (有効性フラグ更新)	S003	必須
2		有効性コードチェック	カード内の有効性フラグが取扱不可	S001	推奨
3		有効期限チェック	カード内の有効期限超過	S005	推奨
4	オフライン 限度額	オフライン限度額超過	1回の取引金額が限度額を超過しており、オンライン不可	S010	推奨
5	当日限度枠	当日利用回数オーバー	当日限度枠チェックにてエラー	S020	推奨
6		当日利用金額オーバー	当日限度枠チェックにてエラー	S021	推奨
7	当月限度枠	当月限度枠オーバー(限度額)	当月の限度枠チェックにてエラー (カードのパラメータに対するエラー)	S030	推奨
8	媒体	カード書き込みエラー	オフライン取引のカード書き込み時にエラーとなった	S040	推奨
9	通信	通信エラー	オンラインオーソリ時、通信エラー等にて取引不能となった	S050	推奨

(注) iDブランドとして、取引拒否データ還元業務の送信を義務付けているエラー内容は項番1のネガチェックに関するものです。

---

**DB15 CAFIS 接続条件設計書 (iD サービス編) 第 1.4 版 平成 29 年 3 月**

作成責任者

株式会社NTTデータ IT サービス・ペイメント事業本部 カード&ペイメント事業部

Copyright©2007-2017 NTT DATA Corporation

複製厳禁・無断転載禁止

---